



# 週間情報



No.2337

発行日 平成23年10月4日

発行所 全国消防長会

(財)全国消防協会

担当 企画課 03(3234)1321

## 両会の動き

### ◆ 事務局職員の異動

全国消防長会  
(財)全国消防協会

平成23年10月期の本会事務局職員の人事異動について、下記のとおりお知らせします。

記

○ 帰任者【2名】(9月30日付)

氏名	新	旧
望月 裕司	東京消防庁へ	総務課総務第二係長
笠松 厚志	東京消防庁へ	企画課企画第一係長

○ 着任者【2名】(10月1日付)

氏名	新	旧
元山 一幸	総務課総務第二係長	東京消防庁から
榎下 昌二	企画課企画第三係長	東京消防庁から

○ 局内異動者【2名】(10月1日付)

氏名	新	旧
小島 隆文	企画課企画第一係長	企画課企画第二係長
山本 賀博	企画課企画第二係長	企画課企画第三係長

### ◆ 「たばこ火災防止キャンペーン」の実施

全国消防長会

住宅火災の主要発生原因の一つであるたばこ火災については、「たばこ火災被害の低減対策に関する協議会」において、今後の火災被害軽減のあり方について検討されているところですが、注意喚起広報の強化を図るため、全国消防長会予防委員会委員長から本会会長あてに要望（「たばこ火災被害の低減対策に関する注意喚起広報等の対応について」に関する要望について）があり、それを受け、本会事務総長からたばこ火災被害の低減対策に関する協議会議長あてに依頼（たばこ火災被害の低減対策に関する注意喚起広報等の実施について（依頼））したところ、平成23年6月9日（木）に開催された「第3回たばこ火災被害の低減対策に関する協議会」において、秋季全国火災予防運動に併せて全国一斉に「たばこ火災防止キャンペーン」を展開することが決定されました。

つきましては、(社)日本たばこ協会の協力により広報用ポスター及びポケットティッシュを作成し、各消防本部等に配布いたしましたので、それらを活用し、「たばこ火災防止キャンペーン」として、地域の実情に応じた注意喚起広報を実施していただくようお願いいたします。



【ポスターのイメージ図】

## 消防本部の動き

### ◆ 救急特別訓練を実施 ～救命士の特定行為の向上を主眼に～

湖南広域消防局（滋賀）

湖南広域消防局では、救急医療週間中の取り組みとして、平成23年9月7日（水）・8日（木）の2日間、救急特別訓練を実施しました。

本年度は、特に正確な処置と技術が必要とされる薬剤投与の実施に主眼を置き、出場から車内収容までの一連の活動を行いました。

訓練は、胸痛発作や突然の意識消失という想定のもと、気管挿管や静脈路確保（穿刺）などの繊細な手技を要する処置のほか、家族への説明や医師への指示要請など、隊員間で連携のとれた活動が実施されました。

訓練終了後には、評価者（医師）から活動方針の確認や処置内容への評価などが行われ、隊員や見学に訪れた医療系専門学校生らが熱心に耳を傾けました。



【訓練（静脈路確保）の様子】



【訓練終了後の評価者による評価の様子】

### ◆ 救急フェアを実施

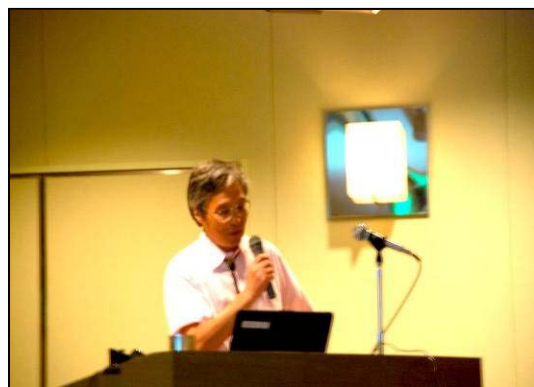
～「放射線の人体に対する影響」「放射線事故と消防」についての教育講演を実施～  
柏市消防局（千葉）

柏市消防局では、千葉県東葛飾北部地域救急業務メディカルコントロール協議会と協力し、平成23年9月17日（土）に柏市（三井ガーデンホテル柏）において、救急医療週間・救急の日の行事として、第6回救急フェアを実施しました。

本救急フェアは、当協議会を構成する5市（松戸市、野田市、流山市、我孫子市、柏市）が、教育講演を主な内容として、毎年持ち回りで実施しています。

今年度は、東京電力福島第一原子力発電所の事故にともない、消防職員の中にも、目に見えない放射線への対応に不安を感じている職員が多いことから、消防職員、医師、医療関係者を対象として、（財）日本分析センターから講師を招き、「放射線の人体に対する影響」「放射線事故と消防」について、3時間にわたり講演を行いました。

講演には約250名が参加し、今後の活動に向けた有意義な教育講演となりました。



【救急フェア（教育講演）の実施状況】

## ◆ 会員の退会

- 31619 鳩ヶ谷市消防本部（埼玉）
- ※ 市町村合併（川口市に編入）に伴い、平成23年10月10日付けで退会するもの。
- ※ 平成23年10月11日現在の消防本部数は、797消防本部となります。

---

## 国等の動き

---

### ◆ 平成23年秋季全国火災予防運動の実施について（長官通知）

消防庁

「平成23年秋季全国火災予防運動の実施について」（平成23年9月22日付け消防予第362号）が長官名にて、各都道府県知事及び各指定都市市長あてに次のとおり通知されましたのでお知らせします。

本年度の秋季全国火災予防運動については、平成23年11月9日から15日までの7日間にわたり、別添（省略）「平成23年秋季全国火災予防運動実施要綱」に基づき、実施することといたします。

貴職におかれましては、本運動及び関連行事への住民の積極的な参加を促し、地域自らの火災及び災害に強いまちづくりの継続的な推進のため、特段の御配慮をお願いいたします。

また、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても周知いただくよう、よろしくをお願いいたします。

※ 全文は、消防庁ホームページ（<http://www.fdma.go.jp/concern/law/notice23.html>）に掲載されています。

### ◆ 平成23年秋季全国火災予防運動の実施について（予防課長通知）

消防庁

「平成23年秋季全国火災予防運動の実施について」（平成23年9月22日付け消防予第364号）が予防課長名にて、各都道府県消防防災主管部長及び東京消防庁・各指定都市消防長あてに次のとおり通知されましたのでお知らせします。

平成23年秋季全国火災予防運動については、平成23年9月22日付け消防予第362号により実施要綱を定め、各都道府県知事等あてに消防庁長官から通知したところです。当該実施要綱に掲げる推進項目等の実施にあたり参考になると考えられる事項を、別添1（省略）「平成23年秋季全国火災予防運動実施要綱について」のとおりとりまとめましたので、送付いたします。

なお、前回実施した平成23年春季全国火災予防運動期間中における行事等の実施結果については、別添2（省略）のとおり独自の工夫を凝らして火災予防運動の活性化に取り組んでいる事例も見られました。これらを参考として地域の事情に応じた工夫を検討いただくとともに、今回の実施結果について、別添3（省略）により報告いただきますようお願いいたします。

各都道府県消防防災主管部長におかれましては、貴都道府県内の各市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対してもこの旨周知されるようお願いいたします。

※ 全文は、消防庁ホームページ（<http://www.fdma.go.jp/concern/law/notice23.html>）に掲載されています。

【連絡先】 予防課予防係

担 当： 児玉、根本

電 話： 03-5253-7523

FAX： 03-5253-7533

E-mail： [m2.nemoto@soumu.go.jp](mailto:m2.nemoto@soumu.go.jp)

### ◆ 平成23年上半年期の救急出動件数等（速報）

消防庁

標記について、平成23年9月26日に次のとおり報道発表されましたのでお知らせします。

平成23年上半年期（1月から6月まで）における救急出動件数等の速報を取りまとめましたの

で公表します。

※ 今回の発表は速報としてとりまとめたものであり、今後精査の結果変更する可能性があります。

**【資料】**

平成23年上半期の救急出動件数等（速報）（省略）

※ 全文は、消防庁ホームページ([http://www.fdma.go.jp/neuter/houdou\\_01/houdou23nen.html](http://www.fdma.go.jp/neuter/houdou_01/houdou23nen.html))に掲載されています。

**【連絡先】救急企画室**

担 当：谷本、伊藤

電 話：03-5253-7529

F A X：03-5253-7539

**◆ 全国女性消防操法大会の開催**

**消防庁**

標記について、平成23年9月27日に次のとおり報道発表されましたのでお知らせします。

女性消防団員及び自主防災組織の女性消防隊員の消防技術向上と士気の高揚を図り、もって地域における消防活動の充実に寄与することを目的として、日頃の訓練により培った軽可搬ポンプ操法の技術を競い合う、全国女性消防操法大会を神奈川県横浜市で開催します。

本大会においては、迅速、確実かつ安全に行動できるよう、日頃から訓練を重ね、消防操法技術の習得に励んでいる全国の女性消防隊の中から、各都道府県の代表として44隊が参加します。  
※ 岩手県・宮城県・福島県については、東日本大震災に伴う諸事情により出場辞退。

1 開催日時及び場所

日時：平成23年10月19日（水）雨天決行

9時30分～15時10分（予定）

場所：横浜市消防訓練センター（横浜市戸塚区深谷町777番地）

2 内容（※詳細別添（省略））

- (1) 開会式
- (2) 消防操法
- (3) 訓練展示
- (4) 表彰式
- (5) 閉会式

3 参加人員

約3,500名

4 主催及び協力

<主催> 消防庁、（財）日本消防協会

<協力> 神奈川県、横浜市、（財）神奈川県消防協会、横浜市消防局

※ 全文は、消防庁ホームページ([http://www.fdma.go.jp/neuter/houdou\\_01/houdou23nen.html](http://www.fdma.go.jp/neuter/houdou_01/houdou23nen.html))に掲載されています。

**【連絡先】国民保護・防災部防災課**

担 当：田中消防団専門官、荒山補佐、常木係長

電 話：03-5253-7525

F A X：03-5253-7535

E-mail：[syobodan@m1.soumu.go.jp](mailto:syobodan@m1.soumu.go.jp)

**◆ 東日本大震災に伴う消防自動車に関する自動車NOx・PM法の特例的取扱いについて**

**国土交通省自動車局**

標記について、平成23年9月27日に次のとおり報道発表されましたのでお知らせします。

東日本大震災以後3ヶ月間ほどは、国内の自動車製作工場では、部品の調達等に影響が生じ自動車の製作がほぼ停止している状況にあったことから、本年4月に、NOx・PM法に基づく車種規制について、車検証の有効期間が9月30日までの自動車を対象に1回に限り継続検査の受



検を可能とし、有効期間の更新を可能とする特例措置を講じました。

現在では、工場の生産状況もほぼ通常通りとなっていますが、ポンプ装置等の消防に必要な特殊な構造を有する消防自動車については、改造及び架装などに特に時間を要するため、代替車の供給が間に合わず、これらの自動車が使用できなくなると消防業務に支障をきたすおそれがあります。

このため、国土交通省では、ポンプ装置等の消防に必要な特殊な構造を有する消防自動車に限定して、自動車NOx・PM法の猶予期間を再度特例的に延期することとしました。

具体的には、初度登録年月日を基準に定められた猶予期間の期限（自動車NOx・PM法で定める特定期日以降の自動車検査証の有効期間が満了する日）を経過した対策地域内の自動車であっても、自動車検査証の有効期間満了日が平成23年10月1日から平成24年3月31日の自動車については、当該基準が適用されない継続検査を1回に限り受検して有効期間の更新が可能となります。

（対象範囲等）

対象範囲	車種区分	消防自動車のうちポンプ装置等の消防のために必要な特殊な構造又は装置を有するもの （自動車NOx・PM法の特定期日が、初度登録日から15年及び20年のもの）
	自動車検査証の有効期間等	自動車検査証の有効期間満了日が平成23年10月1日から平成24年3月31日までの自動車であって、自動車NOx・PM法の特定期日が当該満了日以前の対策地域内の自動車
	検査の種類	継続検査 ※ ただし、平成23年10月1日から平成24年3月31日までの間に初めて受けるもの
改正する告示		道路運送車両の保安基準第31条の2に規定する窒素酸化物排出自動車等及び窒素酸化物排出基準等を定める告示 （平成14年国土交通省告示第310号）

※ 臨時検査についても同様の措置を講ずる。

（参考1）自動車NOx・PM法に基づく車種規制

自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成4年法律第70号。いわゆる「自動車NOx・PM法」）及び関係法令では、首都圏、愛知・三重圏、大阪・兵庫圏の対策地域内の自動車について、初度登録年月日を基準とした特定期日を車両区分毎に規定しており、この期日を経過した自動車は、一定の窒素酸化物及び粒子状物質排出基準に適合しなければ自動車検査証の有効期間が更新されません。いわゆる「車種規制」。

※ 全文は、国土交通省ホームページ (<http://www.mlit.go.jp/report/press/index.html>) に掲載されています。

【連絡先】環境政策課

担当：鈴木、加藤

電話：03-5253-8111

内線：42-522

FAX：03-5253-8604

## ◆ 「平成23年度国際消防防災フォーラム」開催のお知らせ

消防庁

標記について、次のとおり情報提供がありましたのでお知らせします。

消防庁では、アジア諸国における消防防災能力の向上や国際的なパートナーシップの涵養を図るため、平成19年度から海外において「国際消防防災フォーラム」を開催しております。第5回目を迎える本年度のフォーラムは、消防防災分野において我が国に研修生を派遣している各国の幹部職員を日本へ招へいし、訪日研修の成果及び今後における訪日研修のあり方等について検討いたします。

### 1 概要

#### (1) テーマ

- 日本の消防による国際技術協力と各国の消防力の強化について
- (2) 主催  
消防庁及び独立行政法人国際協力機構（JICA）の共催
  - (3) 開催日  
平成23年10月25日（火） 10時00分～18時00分（9時00分受付開始）
  - (4) 場所  
ホテルポール麹町3階「エメラルド」  
東京都千代田区平河町2-4-3
  - (5) プログラム
    - ① 日本の消防における国際技術協力（人材育成）の現状と今後の展望について（消防庁）
    - ② JICA訪日研修を中心とした取組みについて（JICA）
    - ③ 日本国内の国際技術協力（人材育成）事例発表（東京消防庁、大阪市消防局、北九州市消防局）
    - ④ 各国における訪日研修成果の活用状況（海外消防機関等）
    - ⑤ 意見交換

## 2 出席者

- (1) 消防庁、総務省関係者
- (2) 研修実施消防本部関係者（東京消防庁、大阪市消防局、北九州市消防局）
- (3) 全国消防関係者（政令指定都市消防本部国際業務担当者）
- (4) JICA関係者（JICA本部、JICA東京、JICA大阪、JICA九州）
- (5) 海外消防機関等関係者（インドネシア、タイ、フィリピン、ミャンマー、モンゴル、トルコ、フィジー、ベトナム）

## 3 傍聴者数

若干名

※ 会場の収容人員の都合によりお断りすることもございますので、予めご了承ください。

## 4 申し込み方法

傍聴をご希望の方は、次の内容を明記のうえ、平成23年10月17日（月）正午までに、下記担当へ電子メールまたはFAXにて事前にお申し込みください。（電話でのお申し込みはご遠慮ください。）

- (1) 氏名
- (2) 職業（お勤めの方は勤務先）
- (3) 連絡先（電話番号、FAX番号及び電子メールアドレス）

【連絡先】国民保護・防災部参事官付国際協力係  
担 当：久恒、青木  
電 話：03-5253-7507  
FAX：03-5253-7576  
E-mail：[t2.aoki@soumu.go.jp](mailto:t2.aoki@soumu.go.jp)

## ◆ 第59回全国消防技術者会議の開催

消防庁

標記について、次のとおり情報提供がありましたのでお知らせします。

消防防災の科学技術に関する調査研究、技術開発等の成果を公開の場で発表すると同時に、参加される消防関係技術者の方々と討論を行う「第59回全国消防技術者会議」を、下記のとおり開催します。多数のご来場をお待ちいたします。

- 1 開催日時  
平成23年10月20日（木）、21日（金）
- 2 場所  
ニッショーホール（日本消防会館）  
住所：東京都港区虎ノ門2-9-16  
電話：03-3503-1486
- 3 参加費  
無料

#### 4 内容

■ 10月20日(木) 10:00～17:05

【午前の部】

- 特別講演 「想定外を生き抜く力 ～大津波から生き抜いた釜石市の児童・生徒の主体的行動に学ぶ～」

群馬大学大学院教授 片田 敏孝氏

【午後の部】

- 展示発表(昼休み時間に実施)
- 研究発表(安全対策、機器開発改良、原因調査・消防戦術)

■ 10月21日(金) 9:30～16:15

【午前の部】

- 平成23年度消防防災機器の開発等、消防防災科学論文及び原因調査事例に関する消防庁長官表彰式
- 研究発表(消防庁長官表彰受賞作品1)

【午後の部】

- 展示発表(昼休み時間に実施) 消防庁長官表彰受賞作品(消防防災機器の開発等)
- 研究発表(消防庁長官表彰受賞作品2)
- 研究発表(消防防災科学技術研究推進制度平成22年度終了研究課題)
- 研究発表(消防研究センター研究報告)

※ プログラムの詳細等は消防研究センターのホームページ (<http://www.fri.go.jp>) をご覧ください。

【聴講申し込み・問い合わせ先】 消防大学校消防研究センター研究企画室  
担 当：畑山、伊藤  
住 所：〒182-8508  
東京都調布市深大寺東町4-35-3  
電 話：0422-44-8331  
FAX：0422-44-8440  
E-mail：[59\\_gijutsusha@fri.go.jp](mailto:59_gijutsusha@fri.go.jp)

週間情報では、各本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

**週間情報への投稿は企画課へ！**

TEL 03-3234-1321 FAX 03-3234-1847 E-mail: [weekly@fcaj.gr.jp](mailto:weekly@fcaj.gr.jp)